

公民館だより

かたはら

第580号

発行日 5.12.25

発行所 形原公民館

☎ 57-2706



謹 賀 新 年



『みんなと一緒にまちづくり』

形原地区総代会会長 藤田 幸三

謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中は形原総代会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

昨年はコロナ感染症が5類になり、四年ぶりに町民ソフトボール大会・ソフトバレー大会を開催することができました。また、形原公民館行事の形原町民文化祭・個別活動発表会も催され充実した年でありました。

さて、蒲郡市はこのたび、「シティブランド・ランキング―住みよい街2023―」で中部圏二位に輝きました。これは働く世代二万人を対象としたアンケート調査によるもので、「安心・安全」「快適な暮らし」「生活便利」「生活インフラ」「医療・介護」「子育て」「自治体の運営」「街の活力」という8つの分野・計三十九項目を五段階評価してもらい、合計値を偏差値化しランキングされたものです。中部圏では一位・長久手市、二位・蒲郡市、三位・豊田市です。なんと、全国評価でも二十八位であり、栄えある入賞といえます。これは日頃より、わが町が住みよい町であるようにと、住民同士がコミュニケーション取り、助け合い精神でまちづくりをしている賜物と思います。本年も形原地区総代会は、より良いまちづくり・住みよい蒲郡を目指し、努力してまいります。住民の皆様に、変わらぬご理解、ご協力を申上げ、新年のご挨拶にさせていただきます。

令和六年の元旦にあたり

形原公民館館長 小林 正人

新年あけましておめでとうございます。地区の皆様方おかれましては、日々公民館活動、そして各行事に対して多大なるご支援、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

昨年は、五月八日に新型コロナウイルス感染症が、2類から、季節性インフルエンザと同様の5類感染症に移行し、各行事、外出自粛を要請される事なく、大きな転換期を迎え、公民館活動において、コロナ前の通常の活動とはいかなくても、町民ソフトボール大会、ソフトバレーボール大会等各行事が再開されました。そして、文化祭においても、多くのサークルの方々、園児、小中学校生の作品展を、盛大に開催することが出来ました。大変ありがとうございました。

公民館の目的について、社会教育法第二十条に、「公民館は、市町村その他一定地区内の住民のために、実生活に即する教育、文化に関する各種の行事を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する事を目的とする。」と書かれています。

この趣旨を十分に理解して、これからも公民館活動を行って参ります。

本年も、地域の皆様方におかれましては、公民館活動への一層のご指導、ご鞭撻のほどをお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度**蒲郡市功績者表彰を受賞**

令和5年11月6日、蒲郡市の功績者表彰で、形原町在住の井澤勝明さんと牧原正子さんが、表彰されました。
おめでとうございます

地方自治 井澤 勝明 氏

多年にわたり蒲郡市副市長として、地方自治の発展に多大な貢献

社会事業 牧原 正子 氏

多年にわたり蒲郡市保護司として、社会福祉の増進に多大な貢献



後列左から2人目、牧原正子さん
前列右端、井澤勝明さん

地域貢献活動に尽力**～1区総代の天野忠則さんが総務大臣表彰～**

自治会の代表を長年務め、地域の活動に尽力した形原1区総代の天野忠則さんが、本年度の「自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受賞されました。

天野さんは2012年から、形原1区の総代を務めるほか、翌13年には地元有志を集めて「お助け隊」を結成。公園や道路の清掃、高齢者の日常生活の支援活動に尽力されています。1人暮らしの高齢者宅で電球を交換したり、粗大ごみの搬出を手伝ったり、ちょっとした困りごとの解決にひと役買っています。退職した男性ら十数人で始めたお助け隊は現在38人。女性中心の「まめだ会」も発足し、ともに地域コミュニティの再生を目指しています。

天野さんは「ボランティアは、自分の心と体の健康の源。やってあげた、というつもりはない。感謝されるのは励みになる」と笑顔で話されていました。

**「新春水墨画展」を開催します**

☆日 時 令和6年1月13日(土)～14日(日)
午前9時～午後4時(2日目は午後3時30分)

☆場 所 形原公民館 大ホール

☆出品者 井坂茂明 大竹早智子 尾崎正光 倉家京子 佐藤節子 杉本愛二 大丸澄子 田中由隆
平野雅久 牧原重夫 山田俊行 金田栞人 吉見紀元

☆その他 教室に入会を希望される方は、代表の山田(☎ 57-4471)までご連絡ください。
下記時間に見学もできます。

活動時間：毎月 第1・3土曜日 午後1時～3時



生涯学習講座**アイシングクッキー
参加者募集**

バレンタインも、ホワイトデーも手づくりクッキー大活躍

日時：1月27日（土） 9:30～12:00

場所：形原公民館 大ホール

受付：1月7日(日)～定員になるまで

対象：市内在住または、在勤の方

定員：15名

(申し込み順で定員になり次第締め切り)

(受講料を添えて直接申し込み下さい)

受講料：1,000円(材料費込み)

持ち物：持ち帰り用パック、

輪ゴム、袋

申込先：形原公民館

(電話は不可)

講師：吉見千晴さん

問合せ：形原公民館

57-2706

**生きがい教室****太田まえこ歌謡ショー
へどうぞ**

生きがい教室「**太田まえこ歌謡ショー**」を開催します。

明るい歌声と楽しいトークでリラックス。

1年に1度の楽しい歌謡ショーです。

どなたでも参加いただけます。

日時：1月20日（土） 13:30～

場所：形原公民館 大ホール

受講料：無料

**ニュースポーツ交歓会
キンボールで交流します**

ニュースポーツの種目は「キンボール」。老若男女を問わず楽しみ、健康促進にも効果的と言われているスポーツです。

初めての方でも簡単にプレイできますので、スポーツ推進委員のみなさんと一緒に楽しみませんか。

☆日 時 6年2月18日（日） 9:00～

試合開始 9:30分

☆会 場 蒲郡文化広場 体育館

☆参加費 無 料

☆参加資格 一般男子・女子

(小学校4年生以上)

☆チーム編成 1チーム4名。

(何チームでも参加可)

☆申 込

形原公民館

(57-2706)

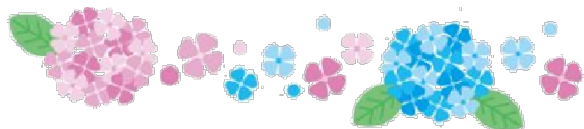
**親子教室：科学教室Ⅱ****マイクロビット・
プログラミング教室
を開催しました**

12月9日（土）科学教室Ⅱ「マイクロビット・プログラミング教室」が開催されました。6組の親子が講師のていねいな説明を聞きながらパソコンを使ってプログラミングを行い、ロボットが動き出した時は親子で歓声を上げて喜んでいました。

講師の橋本先生の目標は「科学教室に参加の子どもさんからノーベル賞受賞者が出ること。」

いつかその目標が達成できる
といいですね。
形原公民館親子教室もその
日を楽しみに
待っています。





あじさいくるりんバス

11月乗車人

形原地区支線バス「あじさいくるりんバス」11月乗車人数報告

11月の乗車人数は合計469人でした。平均乗車人数は4.6人となりました。

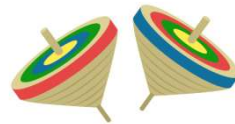
これから寒さが厳しくなります。体調に気を付けて、新年をお迎えください。

先月号でもお伝えしましたが、あじさいくるりんバスは年内は12月30日(土)まで運行し、年明け1月4日(木)からの運行となります。

また、形原・形原南・形原北保育園の年長さんたちのぬりえを1月下旬まで形原公民館で展示しています。あじさいくるりんバスに乗って、ぜひお出かけください。

1月の公民館行事予定

- 1日 6:00 歩こう健康づくり大会
 12日 13:30 館長・主事会 (生命の海科学館)
 13日 9:00 新春水墨画展 (公民館)
 (14日 15時30まで)
 13日 13:30 貝殻のお雛様づくり (公民館)
 (親子教室)
 14日 9:00 新春形原囲碁大会 (公民館)
 20日 13:30 太田まえこ歌謡ショー (公民館)
 (生きがい教室)
 27日 9:30 アイシングクッキー (公民館)
 (生涯学習講座)
 30日 13:30 KCSA執行委員会 (公民館)



休館日

年始休館日 1日(月)～4日(木)
 月曜休館日 8日・15日・22日・29日

俳句教室

十一月五日



壁谷漁火

天命の御意に師走の心手術

街路樹の黄葉柑橘黄金なす

霜月の港に「しらせ」久に見る

一夜吹明けてさっぱり枯木立

焼いもの甘味戦後を思い出す

三浦くに代

雑踏の駅の階段着ぶくれて

築山に一樹もみじの耀えり

寺小春家康ゆかり榎大樹

木枯や足のふらつく磯歩き

枇杷の花はじめて知ったと孫の言ふ

市川和子

声遠く竿売り来る冬初め

唾のみつ秋の歳時記録りにけり

ふるさとの一木一草深む秋

鷹の来て孤高の空を楽しめり

高々と皇帝ダリア塀の内

小笠原ますゑ

「ご自由に」籠に盛られし花梨の実

室咲や治癒を願いて床灯台

重ね着の老婆コロッケ買う夕べ

西山へ鳴き声冴ゆる群れ鳥

寒晴れや修学旅行の指定席

大竹典子

手袋をはずしスマホを押し始む

朝起きてメガネの雲る冬となり

小春日の明るさすぐに暮れなずむ

顔見世に出掛ける朝の足袋おろす

煙突に薪ストーブのある生活

尾崎嬉子

棕鳥の群れ居る道の汚れかな

星月夜大浴場にはしゃぐ声

葉っぱなき庭木にひそと石露の花

木枯の集まる雲へ夕日射す

ついと立ちジャンパー着せる孫娘

壁谷禮伺

紅葉見に誘われ身体利かぬなり

蠟梅の紅葉する葉を振り乱す

札数う小使いという年の暮

枯落葉昔はいたよ魚どち

売れぬ地に枯を哀れの草紅葉

